

事後評価シート

コード 8-1-4	事務事業名 高齢者アパート事業	所管部課 都市整備部都市計画課
--------------	--------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 住宅に困窮している高齢者に、市が借上げた民間アパートを提供することにより、生活の安定を図る。	事業の区分 <input type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事務事業
	実施内容、実施方法 民間借上げアパート 寿荘、第二寿荘20戸 長寿荘10戸 松和マンション8戸 合計38戸を管理	根拠法令等 西東京市高齢者アパート条例
	事業開始時期 平成7年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

評価指標の設定	活動指標名 高齢者アパート戸数	活動指標の考え方(定義) 市内4箇所に高齢者アパート有り
	成果指標名 1次 高齢者アパート入居者数	成果指標の考え方(定義) 1次 戸数に対し入居者数100パーセントを目標
	1次	1次
	2次	2次

		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	
事務事業データ	事業費(A)		37,892	36,743	37,191	37,191	
	国庫支出金	千円					
	都支出金		6,910	6,868	4,817	4,817	
	地方債						
	その他						
	一般財源		26,799	25,642	28,141	28,531	
	所要人員(B)	人	0.20	0.20	0.20	0.20	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,655	1,666	1,637	1,637	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	39,547	38,409	38,828	38,828	
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (高齢者アパート戸数)	千円	1,041	1,011	1,022	1,022	
	歳入	千円	4,183	4,233	4,233	3,843	
	活動指標	目標値	戸				
		実績値	戸	38	38	38	38
	活動指標	目標値					
実績値							
1次成果指標	目標値	戸					
	実績値	戸	37	34	34	34	
1次成果指標	目標値						
	実績値						
2次成果指標	目標値						
	実績値						

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	・65歳以上の高齢者が入居されているが、バリアフリー等の設置はなく、また、寿荘、長寿荘には浴槽がないという状況もあり、募集時の倍率もアンバランスが生じている。
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	・26市のうち12市で借上げ式高齢者アパートの運営を行っているが、サービス水準等は不明。
	運営上の制約条件・外部要因等	・国のいわゆる三位一体改革により、公営住宅及び高齢者アパート等の補助金が削減されている。そして、公営住宅の政策も官から民へと方針転換がおこなわれている。

コード 8-1-4	事務事業名 高齢者アパート事業	所管部課 都市整備部都市計画課
--------------	--------------------	--------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	目的の妥当性	2	松和マンションを除く高齢者APには生活相談員が配置されておらず、また、建物も高齢者の居住用に建てられていない。
	目標の妥当性	1	
	緊急性	2	
2 市が関与する必要性	法的義務性	3	65歳以上の高齢者を対象とした事業である。
	必要性	1	
	民間との役割分担	1	
3 内容の適切さ	ニーズ	1	
	規模・方法の妥当性	1	
	公平性	1	
4 実施手続の適切さ	有効性	2	国、都の補助金により事業を行っているため、その動向により他の公営住宅等の活用も考慮する必要がある。
	効率性	1	
	独自性	3	
合計		19	

	評価結果	判断理由、説明等
総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>建物が老朽化していることに加え、入居者が高齢者であるにも関わらず、三階建ての松和マンションにはエレベーターがない、寿荘及び長寿荘には風呂がない等バリアフリーの設備が整っていない問題がある。そのような理由から空家の募集をしても倍率が非常に低い箇所があるのが現状である。よって、事業の抜本的な見直しが必要であると考え。</p>

18年度における改善点	過去の空家募集の中で倍率が非常に低い箇所もあり、また、当選しても辞退されることもある高齢者アパートについては、置かれている状況等を慎重に検討し、縮小する方向で取扱いを行っていくこととする。
-------------	--

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>・本事業の発足当時は評価されたが、それぞれ建物が老朽化してきている。併せて入居者(高齢者)も減少傾向であり、国の補助金も減額の傾向(三位一体改革の影響)である。一方、民間貸家賃が下がる中、施設借上料の見直し(当面減額見直し要す)も十分行われていない。</p> <p>・このような状況下において、事業の一定の役割は果たしたと思われることから、本制度の廃止に向けた検討が必要であると考え。なお、廃止する場合も含め、現在の入居者が民間貸家に入居できる仕組みの必要性等についても検討すべき課題であると考え。</p>
------	---	--

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業においては、建物が老朽化しており、今後の事業実施の是非を早急に検討する必要がある。</p> <p>当面は、市の維持管理コストの低減に向け、市が借り上げている物件について、借上げ料金の減額交渉をされたい。もっとも、市が借りている物件は民間施設以外もあることから、借上げ料金の見直しについての同一対応が難しい。そのため、減額交渉可能な施設について、近隣取引状況や借り上げ物件の内容等を踏まえ、貸主と借り上げ料の減額に向けた調整をされたい。</p>
--------	---	---